

ウイルス分離及び抗原検出情報 2008年

仙台市内病院

検体採取日

		第43週	第44週	第45週	第46週
		10月20日～10月26日	10月27日～11月2日	11月3日～11月9日	11月10日～11月16日
インフルエンザウイルス	A(H1)型	0	0	0	0
	A(H3)型	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0
	C型	0	0	0	0
	解析中	0	0	0	0
パラインフルエンザウイルス	1型	0	0	1	0
	2型	3	9	0	0
	3型	0	0	0	0
	4型	1	1	0	0
RSウイルス (実質患者数)	7 (6)	15 (13)	8 (7)	0 (0)	
ムンプスウイルス	0	0	0	0	
麻疹ウイルス	0	0	0	0	
アデノウイルス	2	0	3	0	
エンテロウイルス	2	1	2	0	
ライノウイルス	0	0	0	0	
単純ヘルペスウイルス	0	0	0	0	
サイトメガロウイルス	4	0	1	0	
未同定	0	0	0	0	
分離総数	19	25	15	0	
検査検体総数	66	118	81	73	

抗原検出状況 2008年 第46週 (2008年11月10日-2008年11月16日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザウイルス	14	0
RSウイルス	27	9
ロタウイルス	4	0
アデノ(呼吸器)	10	0
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	4	1
水痘帯状疱疹	3	0
単純ヘルペス (型)	4	2
検査検体総数	66	12

コメント:第44週に分離されたRSウイルスのうち、7件は某入院施設からの不定期の依頼を受けて分離されたものです。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2008年11月17日